

貸借対照表(平成30年7月31日現在)

損益計算書(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

(単位 千円)

(単位 千円)

科目	金額	科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)		(経常損益の部)	
【流動資産】	253,067	【流動負債】	92,536	営業利益	2,295
		【固定負債】	136,603	営業外利益	11,098
		負債の部合計	229,139	経常利益	13,393
【固定資産】	358,523	(資本の部)		(特別損益の部)	
(有形固定資産)	353,599	【資本金】	30,000	特別利益	4,600
				特別損失	0
(無形固定資産)	4,764	【利益剰余金】	352,451	税引前当期利益	17,993
(投資その他の資産)	160			法人税、住民税及び事業税	5,290
		資本の部合計	382,451	当期純利益	12,703
資産の部合計	611,590	負債・資本の部合計	611,590	前期繰越利益	339,748

## 株主資本等変動計算書

株式会社 メイ ナ ン

自 平成29年 8月 1日

至 平成30年 7月31日

単位：円

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期末残高	30,000,000	339,748,078	339,748,078	369,748,078	369,748,078
当期末変動額					
当期純利益		12,702,831	12,702,831	12,702,831	12,702,831
当期末変動額合計	-	12,702,831	12,702,831	12,702,831	12,702,831
当期末残高	30,000,000	352,450,909	352,450,909	382,450,909	382,450,909

## 個別注記表

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
時価のないもの・・・移動平均法による原価法
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法  
製品：総平均法による原価法  
原材料：総平均法による原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産：法人税法の規定による定率法  
ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物及び平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備、構築物については定額法を採用しています。  
無形固定資産：法人税法の規定による定額法
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は税抜方式によっています。

### 2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 担保に供している資産

土地	63,677,952 円
建物	48,875,699 円
- (2) 有形固定資産の減価償却累計額 423,734,828 円
- (3) 貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器及び車両の一部についてはリース契約によっています。

### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当事業年度末日における発行済普通株式数 542 株

### 4. リースにより使用する固定資産に関する注記

重要性の乏しい所有権移転外リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

### 5. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たりの純資産額 705,628 円 98 銭
- (2) 1株当たり当期純利益金額 23,436 円 95 銭